

2015年3月期第3四半期 決算説明資料



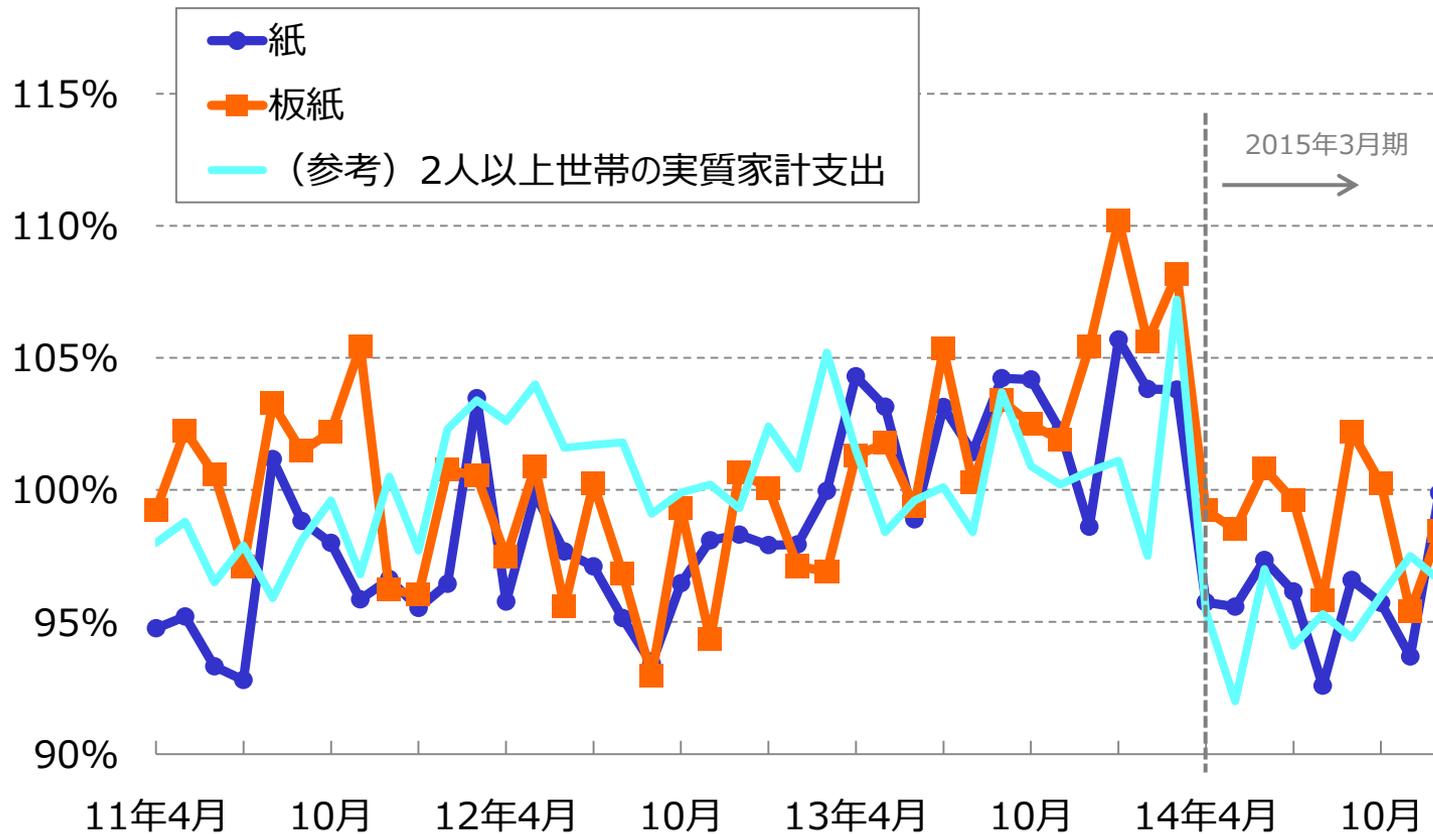
2015年2月4日

日本製紙株式会社

- (1) 2015年3月期 第3四半期 事業環境の概要
- (2) 2015年3月期 第3四半期 決算概要
- (3) 2015年3月期 業績見通し

個人消費の落ち込みに合わせ、出荷量が減少

メーカー国内出荷量 対前年比



出所：日本製紙連合会、総務省

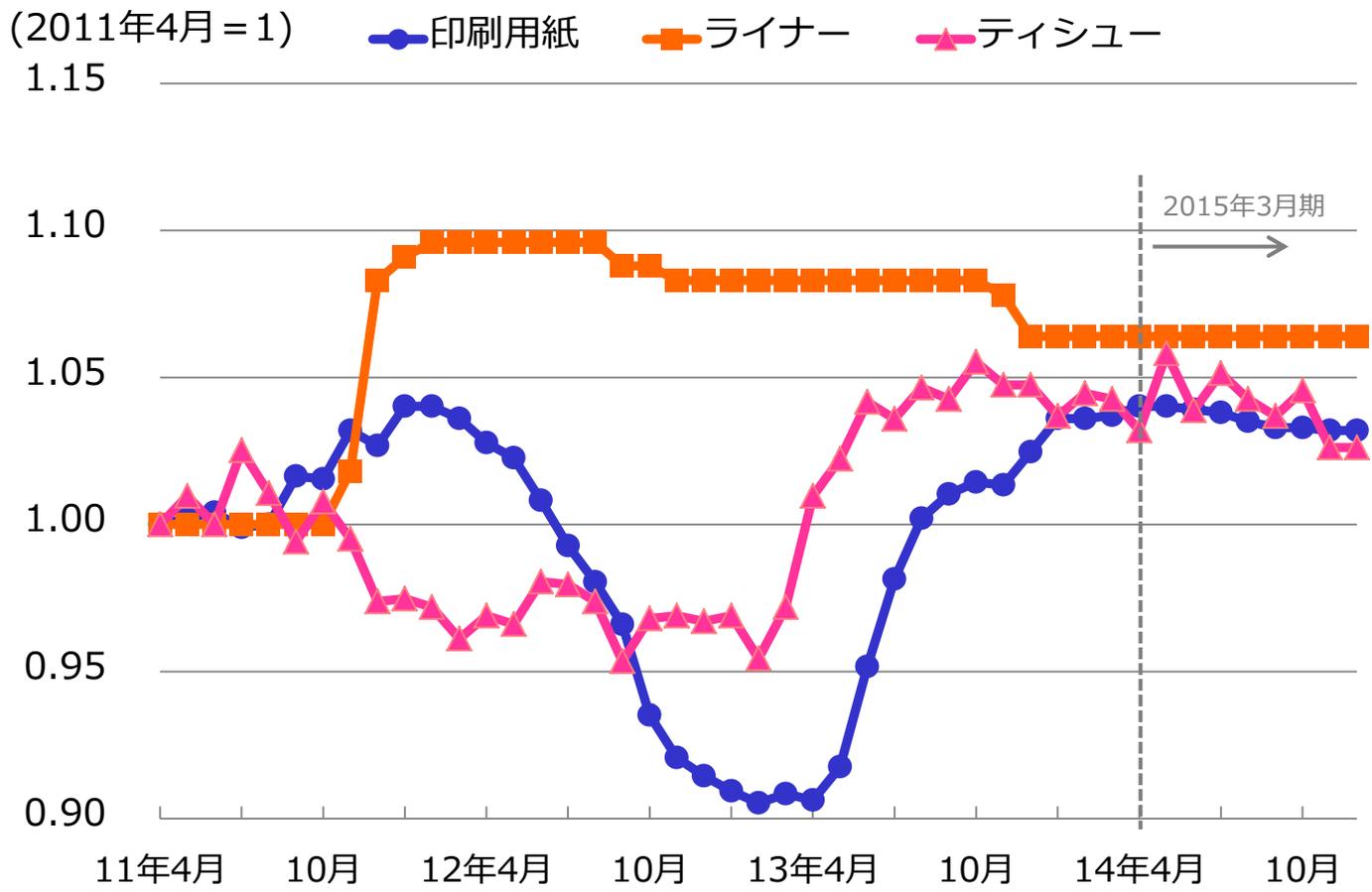
紙・板紙とも国内出荷が減少

		2014年10月～12月 国内メーカー販売実績				2014年10月～12月	
		国内		輸出		輸入	
		数量 (千t)	前年同期比	数量 (千t)	前年同期比	数量 (千t)	前年同期比
紙	新聞巻取紙	792	▲3.7%	0	-	12	▲8.2%
	印刷・情報用紙	1,982	▲4.9%	135	4.9%	270	▲24.4%
	塗工印刷用紙※	1,152	▲4.9%	103	8.3%	116	▲43.4%
	非塗工／特殊印刷用紙	504	▲5.8%	25	2.0%	31	▲20.7%
	情報用紙	325	▲3.4%	8	▲20.3%	123	8.6%
	その他の紙 (包装・衛生・雑種紙等)	845	▲0.4%	60	19.0%	9	▲13.0%
合計		3,619	▲3.6%	196	8.9%	291	▲23.5%
板紙	段ボール原紙	2,306	▲1.6%	64	39.4%	20	▲9.7%
	紙器用板紙他	570	▲3.3%	5	17.3%	61	▲4.7%
合計		2,876	▲2.0%	69	37.5%	81	▲6.0%
紙・板紙合計		6,494	▲2.9%	265	15.1%	372	▲20.3%

※ 塗工印刷用紙には微塗工紙を含む。

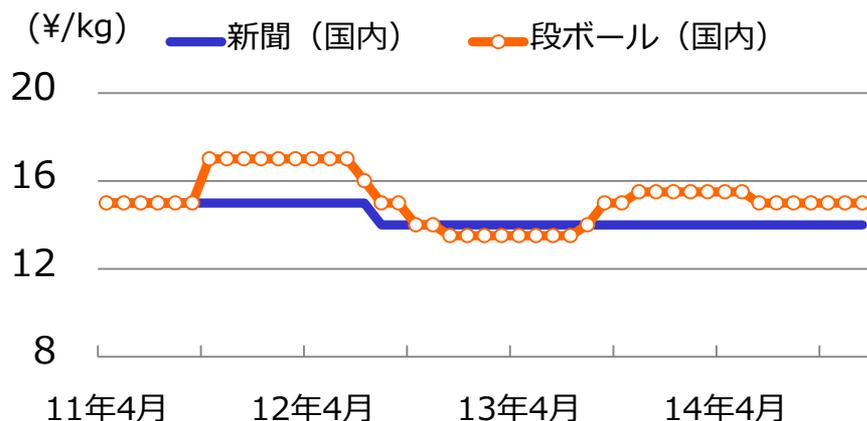
出所：日本製紙連合会

市況は安定して推移

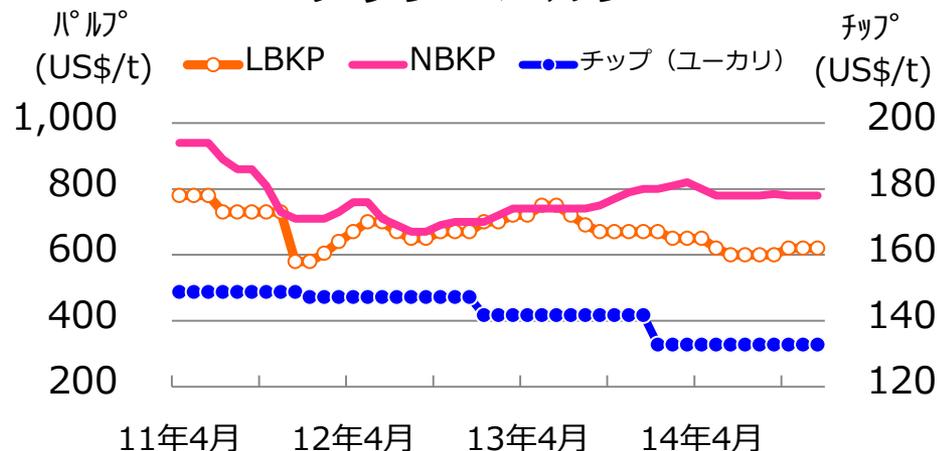


為替、原油価格が大きく変動

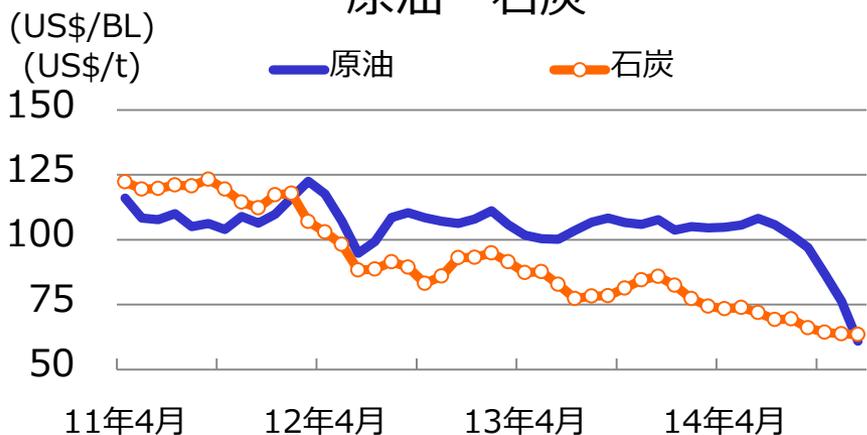
古紙



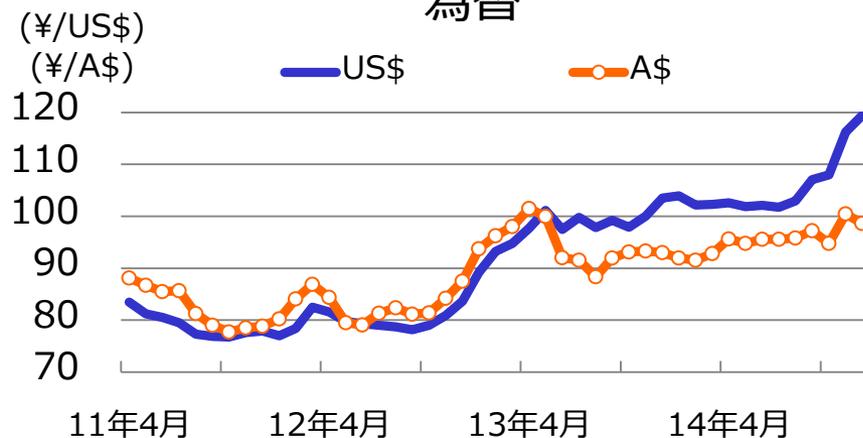
チップ・パルプ



原油・石炭



為替



(単位:億円)	2015年3月期 第3四半期実績	2014年3月期 第3四半期実績	増減 (前年同期比)
<売上高>	2,716	2,786	▲69
<営業利益>	67	75	▲8
<経常利益>	71	78	▲7
<四半期純利益>	63	58	6

- 紙パルプ事業は減収増益に
- 木材、建材、清涼飲料等の販売が減少
- 特別利益として、固定資産売却益36億円を計上

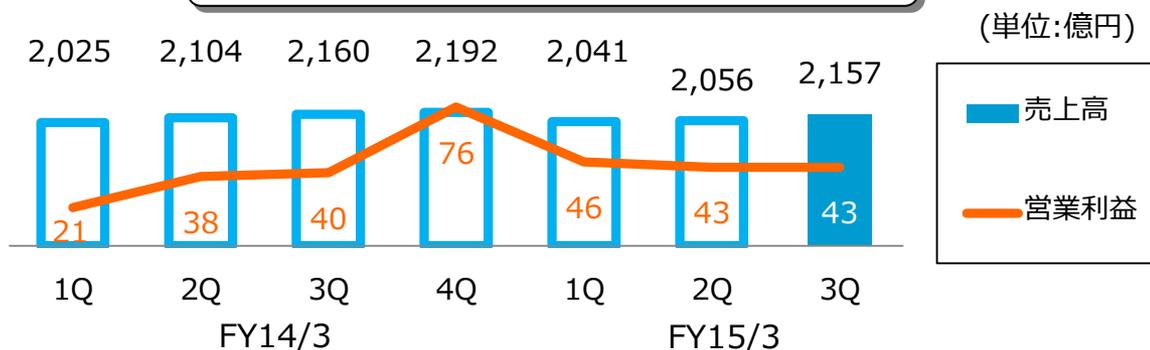
木材、建材、飲料の販売量が減少

(単位：億円)

	売上高			営業利益		
	2014年3月期 第3四半期	2015年3月期 第3四半期	前年同期比 増減	2014年3月期 第3四半期	2015年3月期 第3四半期	前年同期比 増減
紙パルプ	2,160	2,157	▲ 3	40	43	3
紙関連	233	229	▲ 4	13	10	▲ 3
木材・建材・ 土木建設関連	180	145	▲ 36	7	6	▲ 1
その他	212	185	▲ 27	14	8	▲ 6
合計	2,786	2,716	▲ 69	75	67	▲ 8

<p>洋紙</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出荷数量：▲4.6%（国内：▲6.3% 輸出：+31.7%） →個人消費低迷、減産を通じた市況維持努力により販売減 ・ 価格修正が増益要因として寄与
<p>板紙</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出荷数量：+3.8%（国内：+2.6% 輸出：+32.5%） →飲料、加工食品、紙コップ向けなどが堅調に推移 ・ 価格修正が増益要因として寄与
<p>家庭紙</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 需要は前年並みで推移 ・ 軽失禁、大人用オムツなどのヘルスケア製品で数量増が継続
<p>その他</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電力販売量は若干減少

売上高・営業利益の推移



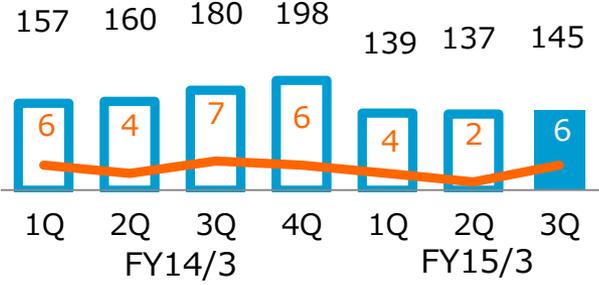
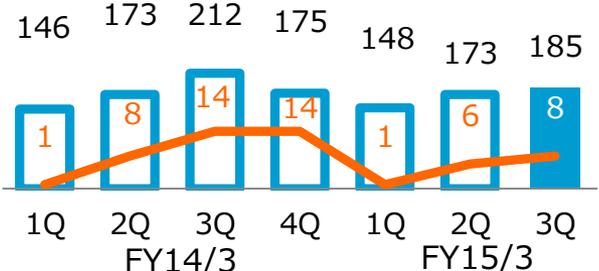
輸出強化により国内販売の減少を緩和

(単位：千トン)

		2014年3月期 第3四半期	2015年3月期 第3四半期	前年同期比
紙	新聞用紙	298	286	▲4.1%
	印刷・情報用紙	652	601	▲7.7%
	塗工紙	360	330	▲8.4%
	非塗工紙	149	133	▲10.5%
	情報用紙	143	139	▲3.3%
	包装・雑種紙他	83	80	▲3.2%
	国内	1,033	967	▲6.3%
輸出	49	65	31.7%	
紙合計		1,082	1,032	▲4.6%
板紙	段ボール原紙	317	326	2.9%
	紙器用板紙他	96	98	1.6%
	国内	413	424	2.6%
	輸出	17	23	32.5%
板紙合計		430	447	3.8%
紙・板紙合計		1,512	1,479	▲2.2%

日本製紙、日本製紙パピリア、日本製紙クレシアの販売数量合計（衛生用紙を除く）

(2) 決算概要 -紙関連事業、木材・建材・土木建設関連事業、
 その他事業

	事業概況	売上高・営業利益の推移 																								
<p>紙関連事業</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 液体用紙容器（紙パック）事業は、飲料市場の低迷、原燃料価格の上昇などにより低調。 ケミカル事業は、円安を受けて輸出が堅調に推移。 	 <table border="1"> <caption>紙関連事業の売上高・営業利益推移 (単位: 億円)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>1Q</th> <th>2Q</th> <th>3Q</th> <th>4Q</th> <th>1Q</th> <th>2Q</th> <th>3Q</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上高</td> <td>235</td> <td>234</td> <td>233</td> <td>228</td> <td>225</td> <td>242</td> <td>229</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>13</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	売上高	235	234	233	228	225	242	229	営業利益	13	14	13	10	12	12	10
年度	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q																			
売上高	235	234	233	228	225	242	229																			
営業利益	13	14	13	10	12	12	10																			
<p>木材・建材・土木建設関連事業</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 新設住宅着工件数の減少により、売上高が減少。 	 <table border="1"> <caption>木材・建材・土木建設関連事業の売上高・営業利益推移 (単位: 億円)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>1Q</th> <th>2Q</th> <th>3Q</th> <th>4Q</th> <th>1Q</th> <th>2Q</th> <th>3Q</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上高</td> <td>157</td> <td>160</td> <td>180</td> <td>198</td> <td>139</td> <td>137</td> <td>145</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	売上高	157	160	180	198	139	137	145	営業利益	6	4	7	6	4	2	6
年度	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q																			
売上高	157	160	180	198	139	137	145																			
営業利益	6	4	7	6	4	2	6																			
<p>その他事業</p> <p>SHIKOKU COCA-COLA BOTTLING CO.,LTD.</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 夏場の天候不順により清涼飲料事業が低迷。 	 <table border="1"> <caption>その他事業の売上高・営業利益推移 (単位: 億円)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>1Q</th> <th>2Q</th> <th>3Q</th> <th>4Q</th> <th>1Q</th> <th>2Q</th> <th>3Q</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上高</td> <td>146</td> <td>173</td> <td>212</td> <td>175</td> <td>148</td> <td>173</td> <td>185</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	売上高	146	173	212	175	148	173	185	営業利益	1	8	14	14	1	6	8
年度	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q																			
売上高	146	173	212	175	148	173	185																			
営業利益	1	8	14	14	1	6	8																			

価格修正・原価改善による増益効果はあるも、
販売数量減・原材料価格上昇により減益に

営業利益 ▲8億円

(単位：億円)

原燃料価格
▲37

その他
▲7

数量・売価
+23

原価改善等
+13

75

67

2014年3月期
第3四半期

2015年3月期
第3四半期

(単位:億円)	2015年3月期 修正見通し (11月5日公表)	前年度実績
<売上高>	10,700	10,813
<営業利益>	300	285
<経常利益>	250	282
<当期純利益>	260	228

2015年3月期の業績見通しにつきましては
2014年11月5日発表数値から変更ありません

注意事項

当資料に記載されている見通しに関する内容については、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

日本製紙株式会社